

唯一の念い

私は今日、次のようなお手紙を受取った。

「合掌 南無阿弥陀仏々々。御慈父様、誠に永い間御無沙汰致しまして申しわけも御座いません。ほんとうにほんとうに相済まぬ事と思ひながらも御失礼のまま今日まで過して参りましたこと、何とぞ何とぞお許し遊ばして下さいませ。

その後御慈父様には御尊体にお障りは御座いませんでしょうか、謹みてお伺ひ申し上げます。私事永々病氣致しまして、ほんとうに御胸をお痛め申しました事でございます。この節は殆んど快復させて頂きましたから何とぞご安心遊ばして下さいませ。

御慈父様〇月にお出で下さいました節は、おことづけ誠に有り難く有り難く頂戴させて頂きました。真にみ教に生きさせて頂くことを忘れて、煩惱中心の生活のみを続けて居りまして、ほんとうに恐るべき恐るべき悪逆無道なる△子でございました。かくまでも深い深い温い御慈父様の御胸を、大悲そのままの御心を、露ほども知らずして不孝ばかりを続けておりました。誠に相済まぬことで御座います。真剣に求道念仏させて頂かなくてはなりません。

御慈父様、重ねがさね御胸をお痛め申します事を何とぞ御赦して下さいませ。愚妹×子も永々と病床に休ませて頂いて居りましたところ、養生の甲斐もなく、二十日の朝、ついに地上を去りました。昨春以来母が逝き、そして姉が先だち、間もなくして又も妹が逝ってしまいました。ほんとうにほんとうに人の世の無常なる相をしみじみと知らせて頂きます。南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏。

御慈父様先日お出で下さいました節は、御多忙な中を、妹の病床をお見舞下さいました由で御座いますが、誠に有難うございました。×子が本月四日の私への手紙にその事を誠に誠に喜んで書いて送りました。

『自分は病みながらも、尊い御慈父様にお逢い申す事が出来て、有難いみ教を頂戴させて頂き、ほんとうに有難く勿体ない幸福者でありました』と喜んで喜んで送りましたのが、最後の手紙となりました。

人生苦の全てを味いながら果てました。妹の短い一生涯はただみ法を頂く為の尊い一生涯でありました事を、悲しい悲しい涙の中からも真に喜ばせて頂きます。

御慈父様、妹は地上を去る四五日前になって離縁されたのだそうでございます。深い事情は存じませんけれども。そして子供は△△の△△さんの姉様のところへ行つたのだそうでございます。妹の最後の願いに、『もう長くは生きていないから、生きて居る間だけ子供をおいて見せてくれ』と頼みましたそうですが、その願ひもついに聞き入れられず、△△へ連れて行かれたそうです。何も知らない子供は家を出ます時、笑って出ましたとの事でございます。×子はそれを見て、『これが今生のいとまごひだ』と言って泣きながら見送りましたそうでございます。

何物をもみんな取り去られました不幸な不幸な妹の胸中に、残されました唯一絶対のお念仏、お念仏のみが永遠の妹の生命となりました事を、この上なく喜ばせて頂きます。

御慈父様、何とぞこの悪逆の子を何時までも何時までもお導き下さいませ、お願い申し上げます。

御慈父様、何とぞ何とぞ御尊体に御気をおつけ遊ばして、何時までも何時までも御健かにいらせられます様、心から御念じ申し上げます。

至らぬ事を多く書きまして御多忙な先生の御時間を御さまたげ申しました事、何とぞお許し下さいませ。合掌 なむあみだ仏。」

あまりによく知りすぎた×子さんの一生涯である。娘時代から人妻に、そして最後まで、み法を聞く為の一生涯であった。不幸だった一生でも、何時もいつも至幸至福を讃えている人であった。

書くにすればあまりに多い様々な思い。沈黙しよう。そして手紙を読みつつ涙して念仏する。

我をして、生死無常に驚いて念仏する人の友としてののみ、この世を終らしめたまえ。ただこれだけにてこの世を去らしめたまえ。たとえ、その為に、世の一部の人に冷血漢といわるとも、世態人情を知らずと罵られるとも、愚者狂者と嘲けられるとも、忍ばして頂けるであろう。我をしてただ死ぬる人の子としての生きさせたまえ。

山海の佳肴、喜ばないではない。しかし衷心の声を充たすには足りない。美しい風景、心を奪わないではない。しかし何時までも心を引きつけはしない。立派なる住居、好ましき衣服、いろいろな御親切、骨身にしまないではない。しかし我を真に喜ばすには足りない。

念仏の人、求道の人、尊き大法の会座、如来讃嘆の声、これを拝し、これに会い、これを聞くに越す嬉しさがどこにある。

大地はもつれにもつれた業苦の繩なわに身動きもならぬ有様である。一切の人は、ただその中にあえぎ苦しんでいる。その業苦の綱つなを真に断ち切つて下さる世界は、念仏の世界より外にはあり得ない。

しかも金剛の大信海に帰入せしめられる人は極めて僅わずかであることを思う時、歓喜の中にもまた晴れやらぬ悲しみがある。ひたすらに念仏するより外ほかに道がない。